

# 保険体制

下記の内容にて保険に加入しております。

- ・施設所有及び管理者賠償責任保険
  - 身体賠償 1名につき：1億円 1事故につき：5億円
  - 財物賠償 1事故につき100万円
- ・マリンスポーツインストラクター賠償責任保険
  - 身体賠償 1名につき：1億円 1事故につき：5億円
  - 財物賠償 1事故につき100万円
- ・普通傷害保険
  - 死亡・後遺障害 790万円
  - 入院日額 8,000円
  - 通院日額 5,000円

# 中止基準

■人的中止  
体調不良、過労、睡眠不足、薬の服用、妊娠、アルコール摂取でのツアーご参加はご遠慮させて頂いております。  
病歴書に該当する項目があり、医師の診断書を持参していない場合ツアーご参加はご遠慮させて頂いております。

■海洋状況による中止  
台風  
又、下記は目安のため、下記以下の風力、風向きでも実際に目で見て海洋状況の確認をさせて頂きます。  
より控えめな判断をさせて頂き、危険だと判断した場合ツアーを中止させて頂く場合もございます。

・真栄田岬  
北風(北東、北西含む)5m以上で、強いうねりを伴う場合は真栄田岬での潜水は危険だと判断した場合ツアーを中止させて頂く場合もございます。

# 加入団体

- ・PADI JAPAN
- ・CMAS=jeff
- ・恩納村ダイビング協同組合
- ・県認定の安全対策優良店
- ・沖縄県海洋レジャー事業協同組合
- ・日本野外教育学会
- ・日本環境教育学会
- ・NAUI JAPAN
- ・DAN JAPAN
- ・青の洞窟エキスパート
- ・沖縄県リゾートダイビング事業連合会
- ・Safety Diving in Okinawa
- ・水圏環境教育学会
- ・日本シュノーケル協会



「青の洞窟ツアー」の品質を保証するために特化した県認定の厳しい基準をクリアした「青の洞窟エキスパート」認定ショップです。

- ★青の洞窟エキスパート加盟店5つの基本ルール
- ①経験豊富な有資格者スタッフによるツアーの開催
  - ②安全な人数によるツアーの実施
  - ③安全を守る上で必要なレンタル備品の供給
  - ④青の洞窟をはじめとした、美しい海を守るための海洋環境の保全活動
  - ⑤真栄田岬施設周辺などの清掃活動を通じた地域保全活動



沖縄県公安委員会が、「水上安全条例」などに定める安全対策基準が十分に満たされていると認めた海水浴場、潜水業、プレジャーボート提供者及びマリナー業などの事業者を「安全対策優良海域レジャー提供者」といわれる「マル優」事業者として指定する制度です。

マル優の指定を受けるには、一定の資格を有する水難救助員やガイドダイバーなどの人的要件の整備や定められた安全設備などの条件を整備した事業者が、指定申出書を公安委員会に提出して審査を受けることが必要です。  
弊社は保険を完備し安全対策も徹底された沖縄県公安委員会認定の「安全対策優良店」にも認定されています。



沖縄県、沖縄本島恩納村のダイビングショップが加盟している恩納村ダイビング協会です。本協会はダイビング事業者の緊密な連絡のもとに、1安全対策 2環境保護 3誘客活動以上3項目の活動を通してダイビングマナーの向上と安全で秩序あるガイドシステムを確立し、海洋レジャーの振興とダイビング事業者の地位の向上を図り、恩納村の観光事業の発展に寄与することを目的としています。  
この協会に所属していない団体は恩納村海域でのレジャープログラムを公式には行えません。



消費者保護を目的に沖縄独自の明確なお店選びの基準作る／税務、労災関係の法を遵守しダイビング産業の健全な発展と地域の活性化を目指す／各地域の実情に精通し優良なサービスを提供できる人材及び事業者を差別化できるシステム構築／ダイビング産業から反社会的勢力の排除／<https://sdo.okinawa/>

# 安全管理体制

## 緊急時アシストプランフローチャート

### 緊急事態発生

近くにいる協力者と協力して対応する  
現場で対応する者と、状況連絡する者とは別れて行動する

ナチュラルブルー  
090-9497-7374

### 状況把握

陸上、船に事故を知らせ、助けを求める。必要ならば救急車を呼ぶ。  
事故者の所在は分かっているか？

事故になった時点で通報119番

潜水事故かその疑いがある場合

NO

YES

潜水事故ではない  
陸、船まで曳航  
症状は軽い？

潜水事故かその疑いがある  
事故者の器材を外し陸、船まで曳航  
呼吸しなければレスキュー呼吸  
症状は軽い？

YES

YES

NO

NO

軽い症状  
酸素注入  
左側下、頭を低くひて横たえる  
30分以内に回復？

深刻な状況である場合  
事故者の気道確保、快適な場所へ移動  
左側下、水平に寝かせる  
医療機関、救急へ連絡  
意識(呼吸)がある？

YES

YES

NO

事故者を確認し、病院へ搬送  
潜水事故なら専門医へ

意識(呼吸)あり  
酸素注入、非アルコール飲料

意識無し  
必要ならばCPR レスキュー呼吸  
痙攣時は頭、首をサポート

救急隊、専門医に引継ぎ(CPRは止めない)  
潜水事故である事と事故者の経過状況を正確に伝える

事故者の器材確保 他のゲストをショップへ 事故者の緊急連絡先へ連絡

# 緊急時の連絡先

■緊急時発生  
ナチュラルブルー 090-9497-7374

警察機関 110

第11管区海上保安本部  
098-866-0038 (内線282)

救急機関 119

■医療機関 連絡先

琉球大学附属病院	098-895-3331
沖縄セントラル病院	098-855-9948
県立中部病院	098-973-4111
海邦病院	098-898-2111
名嘉病院	098-956-1161
読谷診療所	098-958-3933
琉球水難救済会	098-868-5940
北谷	098-936-1847
恩納	098-965-2452
DAN緊急医療	03-3812-4999

残波岬・砂辺周辺

嘉手納警察署	098-958-2201
読谷消防署	098-958-2119
読谷漁港	098-956-1642
残波ビーチ	098-958-3833
砂辺駐在所	098-936-1847
北谷消防署	098-936-3721
北谷漁港	098-936-1847

■真栄田岬周辺

真栄田管理事務所	098-982-5339
石川警察署	098-964-4110
仲泊駐在所	098-964-3265
恩納消防署	098-966-8228
恩納村漁港	098-964-2797

DES CALL	0902-391-1600
保安庁救難課	098-866-4999
PADI 沖縄	098-870-9555
PADI 東京	03-5721-1731

# ダイビング、シュノーケル厳守事項

## ■現在、病気や怪我などなく、健康な方対象です。

### ■病院に通院されている方やお薬を常用されている方はお医者さんの診断書が必要になります。

※以下に該当する症状のある方又は完治していても以前にかかれたことがある方はダイビング、シュノーケルにご参加できない場合がございます。

お医者さんの診断書が必要な場合もあるので申し込みをされる前にお問合せください。

以下の内容に該当される方は医師の診断書の有無に関わらず、ダイビング、シュノーケルにご参加できない場合がございます。ご注意ください。

(※×-参加不可/○-参加可能/△-要相談または診断書が必要)

- × 10歳未満61歳以上の方はダイビングにご参加できません。
- × 2歳未満66歳以上の方はシュノーケルにご参加できません。
- × 二日酔い、当日のツアー前にアルコール摂取されている方  
△ アルコール依存症の方は診断書が必要
- × 妊娠している方、産後2か月以内の方
- × 一ヶ月以内に手術を受けられた方、大きな病気をされた方
- × 現在、鼻炎、鼻のトラブル、中耳炎などの耳のトラブルがある方、  
または患部に海水が入ってはいけない状態の方
  - 完治していれば問題ありません。
  - 花粉症で症状がでない方
  - △ 副鼻腔の手術を受けたことがある場合は医師の診断書が必要
  - △ 内耳の病気、難聴、耳鳴り、めまいがある方は医師の診断書が必要
- × 現在、喘息、気管支炎、肺の病気、気胸、胸の病気、胸や肺などの呼吸器のトラブルがある方  
または、過去になったことがある方、手術を受けたことがある方
  - 薬を服用せずに過去3年間喘息発作がない方、現在吸引器をお持ちでない方
  - 小児喘息の方/気管支炎、肺炎が完治している方
  - × 現在気胸の症状がない場合でも、過去に気胸の病歴がある方はご参加できません。
- × 現在、または過去に心臓病、狭心症、不整脈などの循環器系のトラブルがある方、  
または、その持病のお薬を常に飲まれている方
- × 現在、または過去10年間で、高血圧、低血圧、糖尿病などの血圧系のトラブルがある方、  
または、その持病のお薬を常に飲まれている方
  - △ 過去に上記の病歴があり、薬を服用していたことがある方は診断書が必要
  - △ 血中コレステロール値が高い方は診断書が必要

- × てんかんなどの脳神経系のトラブルがある方、その持病のお薬を常に飲まれている方
  - × 現在てんかんの症状がない場合でも、過去にてんかんの病歴がある方はご参加できません。
- × 現在、または過去に甲状腺系の持病がある方、その持病のお薬を常に飲まれている方
- × 現在ヘルニアの方
  - △ ヘルニアの種類によっては完治していても医師の診断書が必要
- × 脳性麻痺の方、その持病のお薬を常に飲まれている方はダイビングにご参加できません
  - △ シュノーケル参加は要相談
- × その他、現在、胃潰瘍などの胃腸障害、腸の手術経験、高所恐怖症などのトラブルがある方
- × 精神疾患、パニック障害、うつ病等がある方、その持病のお薬を常に飲まれている方
- × ADHD（注意欠陥・多動性障害）、自閉症、アスペルガー症候群の方、  
その持病のお薬を常に飲まれている方
  - △ シュノーケル参加は要相談
  - △ その他、身体障害がある方、その持病のお薬を常に飲まれている方は要相談
  - △ 偏頭痛が月2回以上ある方は医師の診断書が必要
  - △ 神経障害（半身が動かなくなった、しびれ、言葉が突然でなくなったなど）がある  
またはあったことがある方は医師の診断書が必要
  - △ 最近5年間に頭を打って意識を失ったことがある方は医師の診断書が必要

■ 船酔いの心配のある方はツアー開始30分前には酔い止めの薬を服用をお願いします。

■ インストラクターからの説明注意事項を注意深く聞いて頂きツアー進行の妨げになるような事は  
ご遠慮頂けるようお願いいたします。

■ ツアー前には器材の動作点検を行い、安全確認を怠らないよう器材の取り扱いが分からない  
場合はインストラクターにお尋ね頂けるようお願いいたします。

■ 漁業規則に従い魚介類の捕獲はご遠慮ください。また、ゴミは絶対に海に捨てずに  
持ち帰り海をきれいに守りましょう。

■ 毎朝、風向き、潮の干満、天候、海洋状況の確認をさせて頂いてからより控えめな判断を  
させて頂き、安全なツアー場所をご案内させて頂いております。

■ インストラクターは常にお客様の近くでツアーの安全確認をさせて頂いております。  
危険だと判断させて頂いた場合はツアーを中止させて頂く事もございます。

■ 飛行機のご搭乗はダイビング直後、禁止となります。

単一潜水→12時間      複数潜水→18時間